

顧客基点の保険プラットフォーム

請求できる保険に気づけるアプリ

保険簿



株式会社IB

Mission

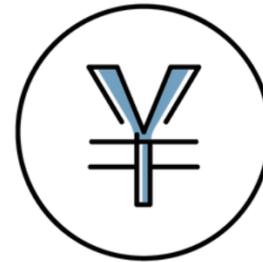
保険の請求もれをなくす

「保険の請求もれ」とは？



認知症・重症

自ら請求できる状態でない



払込終了

契約の存在を忘れていた



理解が難しい特約

そんな保険、知らなかったよ



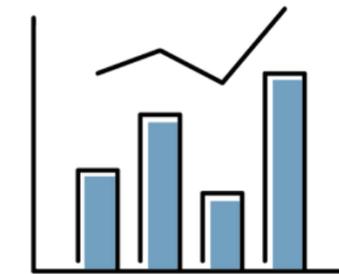
クレカ付帯保険

保険ついてること知らなかった



火災・災害時

保険証券の紛失、流失



節税保険・解約返戻金

解約すべき時期を忘れてしまう

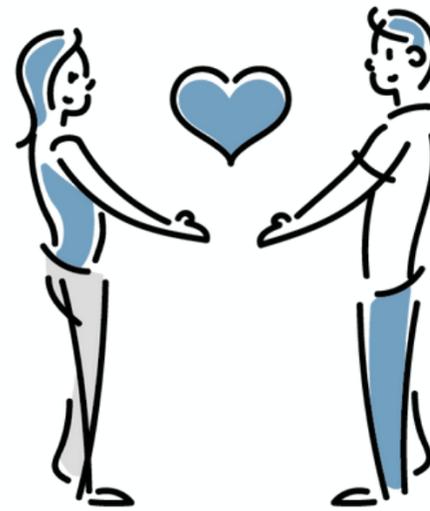
請求できる保険に気づかず、そもそも請求していないこと

弊社推定で年間約1.6兆円の請求もれが発生しています

なぜ請求もれが発生するのか？



加入保険情報を整理していない



加入保険を家族が知らない



請求事案と保険が繋がらない

保険業界全体と協力して、ミッション実現を目指します

47兆円市場・超保険大国のいま

保険業界1.0
1946年～
護送船団方式



保険業界2.0
1996年～
金融自由化

保険業界3.0
2016年～
顧客本位の業界へ

保険業界は大きな転換期にいる

保険会社が優先して取り組んでいること

請求勧奨

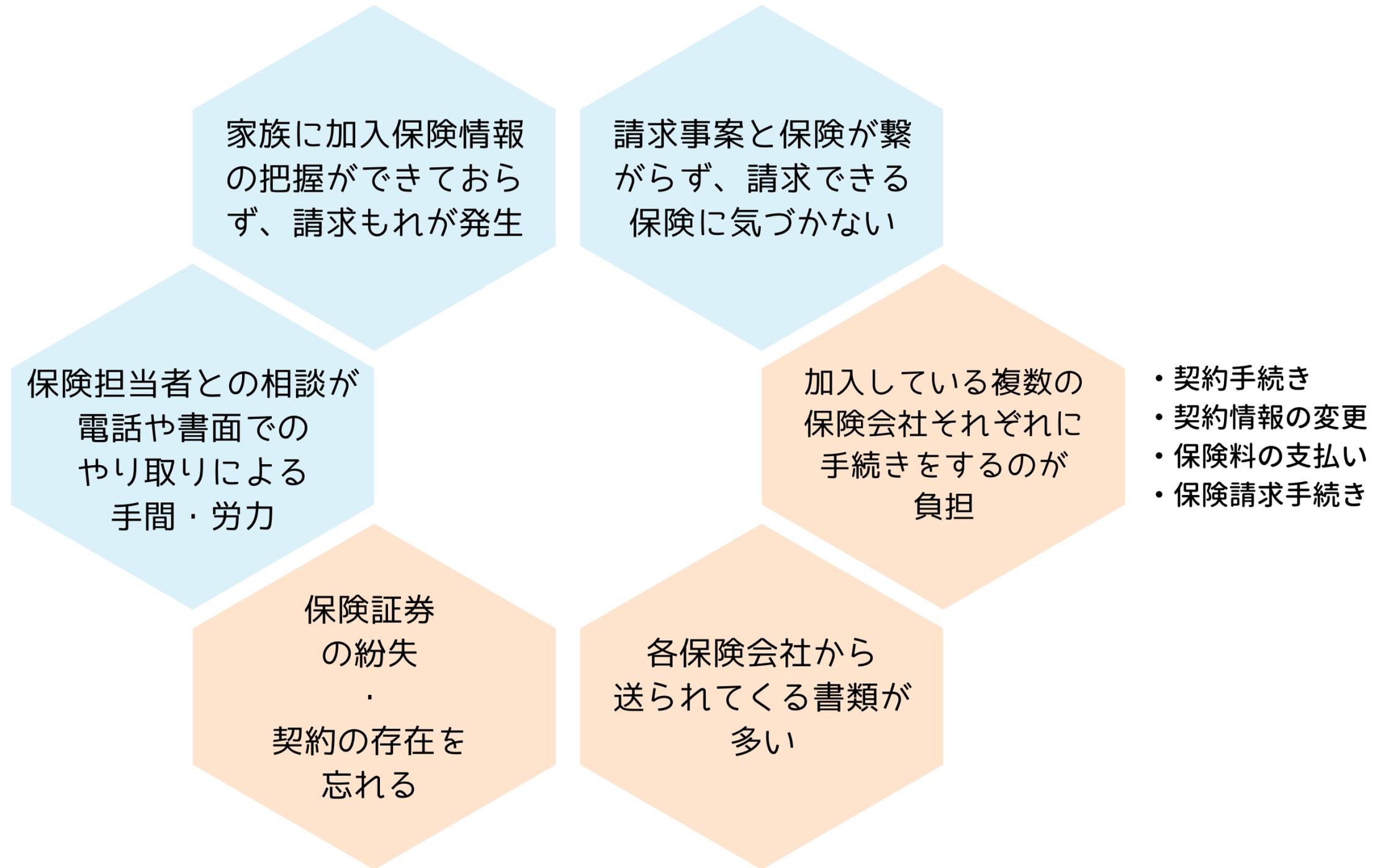
SDGs / ESG

ウェルビーイング

業務効率化

「これをやればいい」というベストプラクティスが存在しない

コンシューマーの保険体験の課題



課題の根本原因は、保険契約の数が多いほど情報が分散してしまうこと

保険簿が目指す世界

本質的な
請求勧奨

加入保険情報を
カンタンに
リアルタイムで
家族と共有できる

保険事故を元に
請求できる保険に
気づくことができる

保険担当者に加入保
険全体を見てもらい
ながらチャットでき
るので、相談が円滑
になる

すべての加入保険を
一元管理

保険簿

各保険会社の
・ 契約手続き
・ 契約情報の変更
・ 保険料の支払い
・ 保険請求手続き
を一元化

保険証券
デジタル化

各保険会社の
お知らせを
1か所にまとめて
データで受け取れる

保険会社の
業務効率化にも
つながる



顧客基点のプラットフォームによって、コンシューマーと事業者がWin-Winに

保険簿が代替していく保険会社のコスト

契約件数

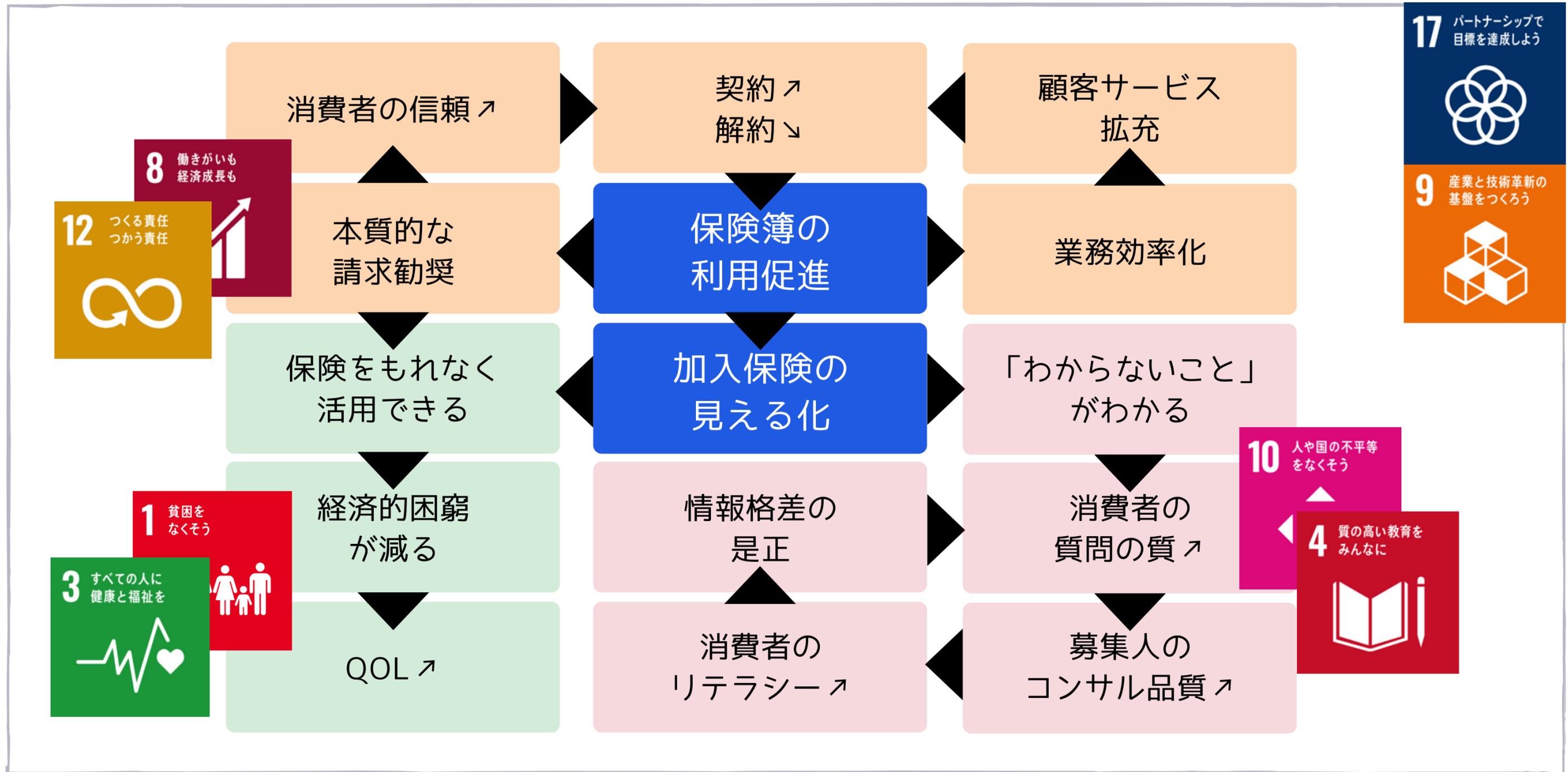
4億件

書類送付・契約情報変更・請求etc.

2000円/件

8000億円/年

保険会社におけるSDGドミノ



保険事業者にとって保険簿との協業を深めることは、インパクトあるESG投資

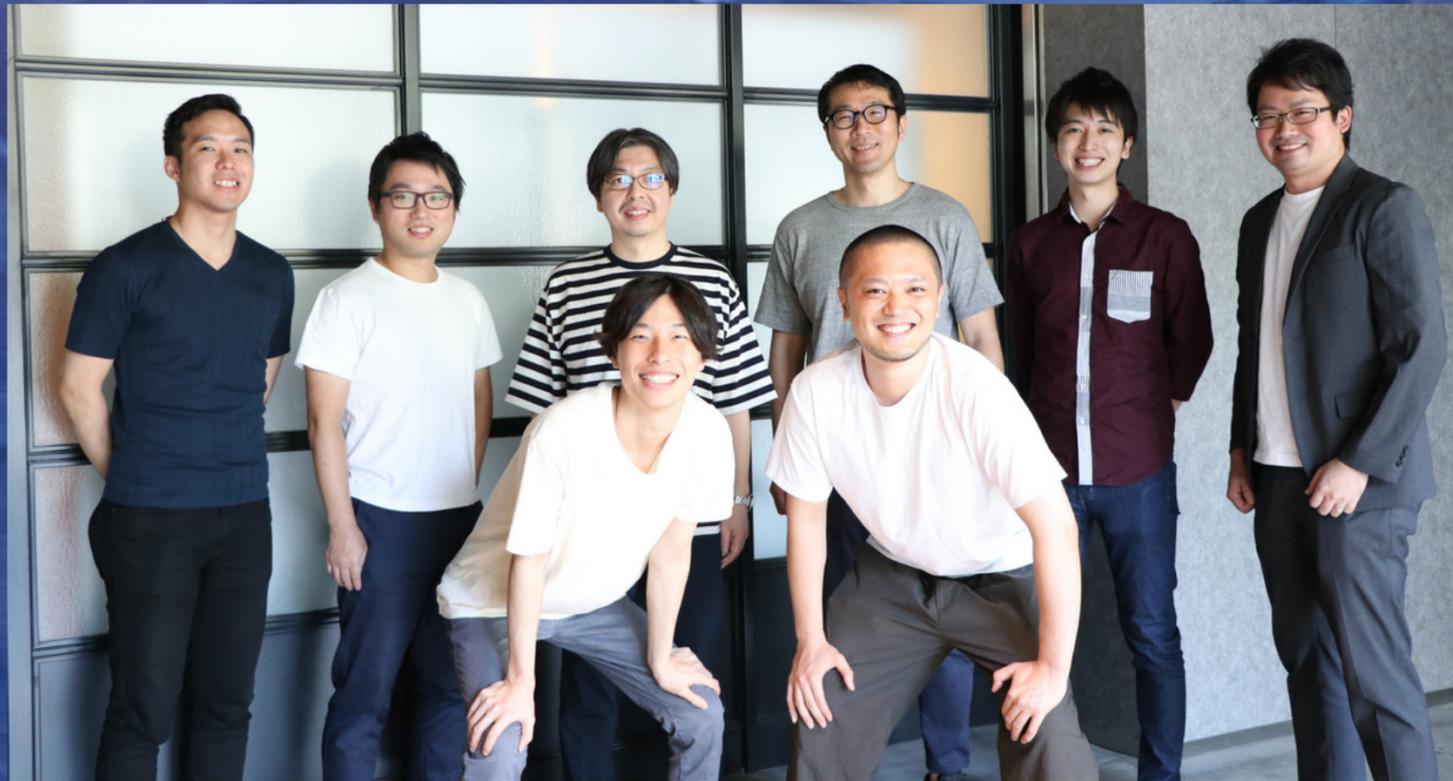


日経新聞社×金融庁主催の イベントFIN/SUMにて 最優秀賞の「Nikkei Award」を受賞

「誰にでも起こりうる社会課題への着眼点」「徹底した顧客視点」等を評価

保険簿

「保険の請求もれ」という
命に関わる社会問題に特化した
唯一無二の企業



創業の想いや業界理解についてこちらの記事もご覧ください



会社概要

設立

2018年10月29日

所在地

東京都渋谷区恵比寿西1-33-6

JP noie 恵比寿西1F

代表者

井藤健太

Mission

保険の請求もれをなくす

Vision

請求できる保険に気づく

仕組みを創る